

主な内容

- 07 夏休みこども講座
- 09 児童手当現況届
- 11 知ろう!学ぼう!認知症
- 15 冠水対策にご協力ください
- 18 廃プラ個人搬入開始
- 20 県外大会派遣費助成

i 役場 Information

町役場(本庁舎)

総務課(代表)	☎998-2200
住民環境課	☎998-2443
(環境班)	☎998-8203
税務課	☎998-9593
(収納班)	☎998-2700
社会福祉課	☎998-9598
児童家庭課	☎998-7163
(こども家庭センター)	☎998-2277
健康保険課	☎998-2210
(保健センター)	☎998-1149
農林水産課	☎998-4624
農業委員会	☎998-9840
土木建設課	☎998-2623
都市整備課	☎998-6989
企画財政課	☎998-2668
会計課	☎998-2000
議会事務局	☎998-2201
<b>【教育委員会】</b>	
学校教育課	☎998-7571
社会教育課	☎998-8383
教育施設課	☎998-0014

その他施設

具志頭出張所	☎998-2101
八重瀬町中央公民館	☎998-8383
具志頭歴史民俗資料館	☎835-7500
東風平運動公園体育館	☎998-2140
八重瀬町図書館	☎998-1350
東風平給食センター	☎998-2358
具志頭給食センター	☎998-2351
ぐしかみこども園	☎998-3644

役場窓口業務時間

平日 8:30~12:00  
13:00~17:15

※住民票や所得証明書などの証明書発行のみ12時~13時も行っています。

3月29日 具志頭城跡に憩いの場、テーブル設置



ぐしちゃん青年会は、青年エイサー35周年を記念し、高知県へ寄贈として具志頭城跡に琉球石灰岩製テーブルとイスを設置しました。

地域のおじー、おばー、お父さんお母さん子どもたちがゆんたくできる居場所づくりとして、令和7年9月より計画が進められました。

4月24日 南部土地改良区、農業改善で全国評価



沖縄本島南部土地改良区(玉城勲理事長)は、国土交通省や農林水産省など8省庁が日本のインフラを守る優れた技術を表彰する第9回インフラメンテナンス大賞にて優秀賞を受賞しました。

水中清掃ロボットを活用し、断水しないファームポンド(農業用配水タンク)清掃により営農への影響と大幅な労力の軽減が可能となり、水質の改善にも繋がったことが認められました。

また、令和7年度農業農村整備優良地区コンクールでは、当区の受益地区である慶座地区が農業農村整備事業を契機として生産性の高い農業を実現している地区と認められ、全国水土里ネット会長賞を受賞しました。

5月1日 コール・リリー八重瀬、国際合唱祭で受賞



4月に開催された国際シニア合唱祭である第15回ゴールデンウェーブin横浜にて、具志頭地区の女性で構成されるコール・リリー八重瀬が上位入賞のゴールデンウェーブ賞を受賞しました。

代表の新城さんは「波の音を再現した手作り楽器も利用して歌った汗水節がとても好評いただいた。『汗水節の里八重瀬町』をPRできて満足している」と話しました。

4月8日 いかのおすし、交通ルール啓発



糸満警察署と糸満地区防犯協会は、町内小学校の新1年生443名へ防犯啓発文具「いかのおすし」クリアファイルを寄贈しました。

糸満地区防犯協会の玉城会長(写真左から3番目)は「新しく入学された1年生は、信号や交通ルールについてまだ知らないことが多いので、このファイルを見てルールを学んだり、周囲の注意喚起にもつなげて、児童が安心安全に通学できる環境づくりへ利用していただきたい」と話しました。



4月17日 島尻消防、救助技術で栄光



2月に行われた縄救2026で島尻消防職員で構成されるASTROが見事優勝し、新垣町長を表敬訪問しました。縄救は、複数の災害想定に対するロープレスキューの技術を競う全国大会で、今回で10回目の開催となります。

リーダーを務めた石川さんは「八重瀬町の施設でも訓練させていただき、全国区の大会で初めて優勝という結果を残せた。大会に向けての訓練が、迅速に救助できる技術につながっている」と大会を振り返りました。

4月8日~14日 民生委員・児童委員活動強化週間でPR



毎年5月12日~18日は、民生委員・児童委員の存在や役割を広くPRする活動強化週間とされています。活動の一環として八重瀬町民生委員・児童委員連合会は町内4小学校で朝のあいさつ活動を実施し、身近な地域の相談役であることを周知しながら、子どもたちの登校を見守りました。

4月16日 地域貢献 厚労特別表彰を受賞



民生委員・児童委員での長年の社会福祉活動による功績が讃えられ、伊仲美恵子さんと兼城和夫さんが厚生労働大臣特別表彰を受けました。この表彰は委員を退職した方のうち、在職期間が19年6ヶ月以上または75歳以上で在職期間が14年6ヶ月以上の方を対象としています。

伊仲さん、兼城さんは「経験した道のりを後輩に教えていくことが役目」「自分磨きも含め、これからも地域でボランティア活動をしていきたい」と今後の抱負を話しました。